

大使館からのお知らせ

【治安情報】 コスタリカ安全の手引き（生活安全ハンドブック）平成27年度版を発行しました。詳細は、当館ホームページ（<http://www.cr.emb-japan.go.jp/japones/index-j.htm>）の新着情報または外務省海外安全ホームページ（<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo.asp?id=247#ad-image-0>）をご参照ください。

【治安情報】 当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「空き地で35歳の男性、銃殺」

2月3日午前3時30分、プンタレナス県プンタレナス市の空き地において、35歳の男性が何者かに銃で胸部を3発撃たれ死亡した。死亡した男性には前科があり、事件絡みで殺害されたとみられている。

「38歳の男性、銃撃され重体」

2月5日午後8時、サンホセ県ペレス・セレドン市において、38歳の男性が自宅に入ろうとした際、バイクに乗った2人組の男に銃で5発撃たれ重体となった。

「29歳の男性、強盗に銃撃され負傷」

2月6日午前9時、サンホセ県サンホセ市バリオ・ロス・アンヘレスにおいて、29歳の男性が自宅に侵入してきた男に銃で撃たれ負傷した。

「41歳の男性、17歳の少年に銃撃され死亡」

2月6日午後12時10分、エレディア県サラピキ市において、41歳の男性が17歳の少年に銃で頭部を2発撃たれて死亡した。死亡した男性には前科があり、事件絡みで殺害されたものとみられている。

「サンホセ市内で銃撃戦、1名死亡、1名負傷」

2月11日午後7時36分、サンホセ県サンホセ市ラ・カルピオにおいて、犯罪組織同士の銃撃戦が発生し、20歳の男性が被弾して死亡、男性1名が負傷した。

「18歳の少年、銃で13発撃たれ死亡」

2月12日未明、サンホセ県アラフエリータ市において、18歳の少年がバイクで通りがかった男か

ら銃で13発撃たれて死亡した。

「34歳の女性、15歳の強盗犯から暴行を受け負傷」

2月12日午後6時、アラフエラ県サン・カルロス市において、34歳の女性がバスを降車して自宅に向かって歩いていたところ、15歳の少年に鞆を強奪されそうになったため抵抗した。少年は女性に殴る蹴るの暴行を加え、鞆を奪って逃走しようとしたが、事件を目撃していた通行人数人によって取り押さえられた。

「24歳の女性、銃で7発撃たれて死亡」

2月13日午後6時30分、グアナカステ県ラ・クルス市において、24歳のニカラグア人女性が無名者に銃で7発撃たれて死亡した。

「39歳の男性、強盗犯に銃撃され死亡」

2月14日午前4時、アラフエラ県ロス・チレス市において、39歳のニカラグア人男性が3人組の強盗に襲われ、現金200万コロンと携帯電話2台を奪われ、銃撃されて死亡した。強盗のうち1人は、1996年に発生したオランダ人誘拐事件の犯人の1人だった。

「63歳の男性、銃で12発撃たれて死亡」

2月18日午後3時15分、サンホセ県アラフエリータ市サン・フェリペにおいて、63歳のメキシコ人男性がバイクに乗った2人組の男から銃で12発撃たれて死亡した。所持金200万コロンが残っていたことから強盗目的ではなく、殺害目的とみられている。

「強盗犯と警察官による銃撃戦で強盗犯1名射殺、警察官2名負傷」

2月19日午前6時、サンホセ県クリダバ市サンタ・セシリアにおいて、2人組の強盗犯が警察官ともみ合いになり、犯人が警察官の拳銃を奪って発砲し、警察官が負傷した。強盗犯は路線バスに乗り込み逃走しようとしたが、別の警察官と銃撃戦になり、警察官は肩を撃たれて負傷、犯人のうち1人は警察官によって射殺され、もう1人は逮捕された。

「誘拐されていたカナダ人男性、自宅に戻る」

2月21日夜、1月20日から行方不明になっていた45歳のカナダ人男性（コスタリカに帰化）の投資家がタクシーでサンホセ市内の自宅に戻った。男性は、エレディア県サント・ドミンゴ市の国道32号線沿いにある由緒あるレストラン“七つの海”近くで誘拐されたとみられている。

男性の家族によると、男性が誘拐された当初、身代金として50万ドルをビットコインで支払うよう要求されていたが、ビットコインの入手が困難なことから時間を要していたところ、最終的には2万ドルを海外の口座へ振り込むよう要求され、支払った。

被害者の男性は、誘拐されている間は手足を縛られて屋外に放置されていたと証言しているが、男性はトラウマが大きく詳細を話せる状態ではないため、警察は男性が落ち着くのを待って詳しい事情を聞くとしている。

「33歳の男性、銃で4発撃たれて死亡」

2月22日午前3時30分、リモン県グアシモ市のバーにおいて、33歳の男性がバイクでバーを去ろうとしたところ、近づいてきたバイクに乗った2人組の男に銃撃され、背中に4発被弾して死亡した。

「20歳の女性、恋人の男性に刃物で切りつけられ死亡」

2月23日午後9時30分、アラフエラ県ウパラ市のバナナ農園において、20歳のニカラグア人女性が恋人である22歳のニカラグア人男性に刃物で頭部、顔面、喉、背中、腕などを20回にわたり切りつけられて死亡した。女性は事件の直前、友人宅において恋人と別れたいと友人に相談しており、駆けつけた男性により強引に連れ出されて殺害された。

「55歳の男性、銃で15発撃たれて死亡」

2月24日午前1時、サンホセ県サンホセ市において、55歳の男性が何者かに銃で15発撃たれて死亡した。死亡した男性には前科があり、事件絡みで殺害されたとみられている。

「34歳の男性神父、強盗から暴行を受け負傷」

2月27日夜、アラフエラ県アラフエラ市コジョルにおいて、34歳の男性神父宅に2人組の強盗が侵入し、神父及び一緒にいた50歳の男性に殴る蹴るの暴行を加え、パソコン2台、携帯電話、財布等を奪って逃走した。

「26歳男性、自宅で絞殺される」

2月28日午前1時30分、アラフエラ県アラフエラ市バリオ・サンホセにおいて、26歳の男性宅に2人組の男が侵入し、男性の夫人に目隠しをしてロープで縛り台所に移動させた後、男性の首にロープをかけて天井から吊し、殺害した。家内が荒らされた様子はなく、盗まれた物もないことから、強盗目的ではなく、殺害目的とみられている。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで